

春日部市立東中学校

卒業生のみなさまへ

卒業生のみなさん、そしてご家族のみなさま、本日はご卒業おめでとうございます。
東中に長く携わる一員として、また君らの先輩として一言はなむけの言葉を贈ります。

みなさんは、この東中の3年間で、自分自身の個性を理解してくれる、または自分の形に見えない心の奥底の本音の部分、心から共感してくれるような「相棒」を見つけられたでしょうか？

ここでの「相棒」というのは、同級生でも後輩でも先輩でも構わず、同年代を同じ場所で過ごした仲間をさします。もし見つけれないなかったら、これから高校進学をはじめとする次のステージでぜひ見つけてほしいと思います。中学・高校時代にそのような「相棒」が一人でもいれば、その人が自分の人生を変えるくらいの味方になってくれるかもしれません。それだけ充実した大切な時期を、今、ここで過ごしていると実感してください。

自分自身を本当に理解してくれる「相棒」は、そうそういるものではありません。だからこそ、自分の才能に気づいてくれる大切な「相棒」をぜひこの時期に見つけてもらいたいと強く願います。この人だ、と思える人がすでにいる場合は、その人とのつながりを大切にしてください。

ただ、自分にも気づかない才能を見つけてくれた「相棒」に頼るだけでなく、これからのステージではいろいろなことが待ち受けています。そんな時に自分を勇気づけてくれる言葉を、バスケットボールの神様といわれる Micheal Jordan (マイケル・ジョーダン) のフレーズを2つほど借りて、みなさんに贈ります。

Everybody has talent, but ability takes hard work.

(誰もが才能を持っている。でも能力を得るには努力が必要だ)

Never say never, because limits, like fears, are often just an illusion.

(できないと絶対に言うな！ なぜなら限界には恐怖と同じように幻想であることが多いからだ)

みなさんの未来の可能性に大いに期待しています。

改めて、卒業おめでとうございます。

平成 30 年 3 月 15 日

春日部東中バスケットボール部コーチ 関根 隆行

